



魚津港と諏訪神社



計測と科学

毎週日曜日発行

日本計量新報社

東京都江東区亀戸7丁目62-16

〒136-0071 TEL 03-5628-7070

FAX 03-5628-7071

https://www.keiryu-keisoku.co.jp/

購読料年間 27,500円(消費税込み)

新年特集

新日本百景
自然歳時記

人と海が近い漁港として魚津港がある。魚津港近くの一人でやっている小さな鮎屋で地の物の青魚を食べる。二人でかけて一人5000円で仕上げる。宿はビジネスホテル。ホテルから歩いて鮎屋に行く。鮎屋の前の駐車場に軽トラックの新古車が置いてあった。半導体部品が不足して納車までが半年という時期であった。山暮らしに重宝なので注文して東京から夜行バスに乗って引き取りに行った。四段自動変速、パートタイム四駆、空調装備が気に入ったからだ。魚津港の岸辺に諏訪神社があるので拝礼した。しめ縄が海に向かって掛けてあった。この諏訪大社は富山湾に面しているために護岸工事が

されていない時代には社寺ごと何度も波に浸食されている。八月初旬に国の重要無形民俗文化財に指定され、ユネスコの無形文化遺産に登録されている「たてもん祭り」がここで開かれる。信州からは農産物が、魚津からは塩と魚が運ばれ交易が盛んであった。諏訪神社の拝殿前に広がる青い海が眩しい。

魚津市に行くと海の向こうを眺める。もしかして蜃気楼がでているのではないかと。見えたのは能登半島の島影であった。3月18日の夕刻に魚津港近くの鮎屋で地物のバイガイを刺身で食べた。ホテルに車を入れて海に向
(15ページに続く)

2024年 謹賀新年



2024 謹賀新年

本年もより一層の製品開発とサービス向上に努めてまいります



ATX324R

分析天びん AT-Rシリーズ
最小表示：0.1mg



AP225W-AD

分析天びん APシリーズ
最小表示：0.01mg~0.1mg



AP225W



UP6202X

上皿天びん UPシリーズ
最小表示：0.001g~0.1g

東京支社 天びん営業課
[担当地域 北海道・東北・関東・甲信越・静岡県]
〒101-8448東京都千代田区神田錦町1丁目3
TEL (03) 3219-5705 FAX (03) 3219-5610

関西支社 天びん営業課
[担当地域 北陸・東海(※)・近畿・中国・四国・九州・沖縄]
※静岡県は東京の天びん営業課の担当です。
〒530-0001大阪府北区梅田1丁目13-1大阪梅田ツインタワーズ・サウス24階
TEL (06) 4797-7277 FAX (06) 4797-7299

もっと詳しく知りたい方は

天びん 島津 検索



天びんデータ収集ソフトウェア
無償ダウンロードはこちら

